

Mizuho Daily Market Report

2023/7/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.82	144.68	+0.37	+1.17
EUR	1.0874	1.0912	+0.0003	+0.0006
AUD	0.6643	0.6673	+0.0009	▲0.0002
SGD	1.3531	1.3512	▲0.0012	▲0.0023
CNY	7.2528	7.2468	▲0.0069	+0.0067
MYR	4.6757	4.6665	+0.0000	▲0.0085
THB	35.19	35.23	▲0.23	+0.03
IDR	15028	15025	+32	+10
PHP	55.31	55.31	+0.11	▲0.39
INR	81.92	81.96	▲0.08	▲0.09

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.855%	+1.8 bp	+13.3 bp
日本(10年)	0.405%	+0.4 bp	+4.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.437%	+4.5 bp	+12.8 bp
オーストラリア(5年)	3.895%	▲6.0 bp	+2.7 bp
シンガポール(5年)	3.096%	▲2.2 bp	+3.6 bp
中国(5年)	2.423%	+1.5 bp	▲4.3 bp
マレーシア(5年)	3.604%	▲0.5 bp	+0.3 bp
タイ(5年)	2.313%	▲0.1 bp	▲0.6 bp
インドネシア(5年)	5.892%	▲1.9 bp	▲4.4 bp
フィリピン(5年)	6.073%	+1.9 bp	+13.1 bp
インド(5年)	7.091%	+1.0 bp	+7.5 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,418.47	+0.0%	+2.1%
N225(日本)	33,753.33	+1.7%	+3.2%
STOXX60(ユーロ圏)	4,398.15	▲0.0%	+2.7%
ASX(オーストラリア)	4,097.65	+0.0%	+1.3%
FTSTI(シンガポール)	3,207.10	+0.0%	+0.5%
SSEC(中国)	3,243.98	+1.3%	+3.0%
KLSE(マレーシア)	1,395.89	+1.4%	+0.4%
SETI(タイ)	1,506.84	+0.2%	+1.4%
JKSE(インドネシア)	6,696.716	+0.5%	+0.5%
PSE(フィリピン)	6,508.21	+0.6%	▲0.2%
SENSEX(インド)	65,205.05	+0.8%	+3.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	260.90	▲0.4%	▲1.0%
金	1,921.64	+0.1%	▲0.1%
原油(WTI)	69.79	▲1.2%	+0.6%
銅	8,397.00	+0.9%	▲0.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.70	—	145.00
EUR/USD	1.0830	—	1.0940
AUD/USD	0.6590	—	0.6730
USD/SGD	1.3480	—	1.3655
USD/CNY	7.2300	—	7.3050
USD/MYR	4.6000	—	4.7500
USD/THB	34.60	—	35.40
USD/IDR	14950	—	15120
USD/PHP	54.90	—	55.70
USD/INR	81.80	—	82.15

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台半ばの水準でオープン。日銀短観の結果を好感した日本株が堅調に推移する中、ドル円は144円台後半まで上昇。上昇一服後は小反落も、再びドル買いが強まり144円台後半の水準で海外時間へ。アジア通貨は米国休日を控えて高いが少ない中、概ね対ドルで上昇。

海外時間のドル円はアジア時間の流れを引き継ぎシリ高に推移し、144円台後半の水準にてNYオープン。NY時間朝方に発表された米6月ISM製造業景況指数が予想を下回り、支払価格や雇用の部分でも予想より悪化している結果を受けドル売りが優勢となり、144円台ちょうど付近まで下落するも、米金利の反転上昇を横目に144円台後半まで値を戻す。NY時間午後には翌日に休日を控え積極的な取引が手控えられる中、144円台後半での狭いレンジ推移が続いた後、同水準を維持しクロス。

【金利】

米債市場ではカブがへア・フラット化。市場予想を下回る米6月ISM製造業指数や支払価格指数を受けて金利低下幅が拡大するも、FRBの利上げ再開に対する警戒感は払しょくされず、その後は上昇に転じる展開。

【予想】

本日のドル円は144円台でのレンジ推移を予想。弱い米経済指標結果を受けてリセッション入りへの懸念が燃るも、FRBは引き続き効派スタンスを維持しており方向感が出辛い。本日は米国が休場のため総じて薄薄いとなろう。

【本日の予定】

(日本) 6月 マネーベース
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 6月 韓国 CPI
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 1Q 伊 政府赤字対GDP
(欧州) 5月 独 貿易収支
(欧州) 6月 伊 新車登録台数
(欧州) 6月 西 失業者数変化
(米国) 休場 独立記念日

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。